

Event イベント紹介

【友の会総会】 日時: 5月6日(日) 10:00~10:30 場所: 学習室
 【友の会講演会】 日時: 5月6日(日) 10:45~11:45 場所: 学習室
 講師: 長谷川善和名誉館長

第56回企画展 「ぐんまちゃんめぐる利根川の旅」

会期: 3月17日(土)~5月13日(日) 観覧料: 一般610円 高校・大学生300円
 「利根は坂東一の川」。このふるさとの川を河口から源流部までぐんまちゃんと一緒に旅をします。過去から未来へ、自然史の視点で利根川を紹介します。



第57回企画展 「化石動物園~哺乳類3億年の歴史~」

会期: 7月14日(土)~9月2日(日) 観覧料: 一般720円 高校・大学生410円
 近年のDNA解析により、私たち人類を含む哺乳類でも、その進化の過程について詳しくわかってきました。そこで、私たち人類と最も身近な分類群である哺乳類について、新しい科学的知見から紹介します。

友の会入会・継続のお願い

博物館への入館料が1年間無料!

その他の
入会特典は
次の3つです。

- 1 ミュージアムショップの割引
- 2 友の会行事等への参加
- 3 博物館からの情報配布

年会費

- ① 一般会員.....3,000円
- ② 高・大学生.....2,000円
- ③ 小・中学生.....1,000円
- ④ 家族会員.....5,000円
- ⑤ 賛助会員(1口).....10,000円

◎現会員の方は、引き続き入会をお願いします。また、お知り合いの方に新規加入をおすすめいただければ幸いです。

博物館利用案内

開館時間: 午前9時30分~午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
 その他都合により休館することがあります。

観覧料: 一般510円 高校・大学生300円 中学生以下無料
 ※企画展開催中は、別料金になります。
 ※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料です。

編集 後記

今年も色々な行事に参加させていただきありがとうございました。最後は「炭焼き体験」という事で今の子供達にしてみれば火を使うなど数少ない体験であって、スイッチを押せばご飯が炊け、コックを回せばガスに火が付く便利な世の中で良い経験が出来たことと思います。私が子供の頃は薪でご飯を炊き、冬の風の強い日など煙が目にし涙を流しながら風呂を沸かしたことなど遠い昔の記憶が甦った一日となりました。これからも友の会では子供達にこのような行事を通していろいろな体験をさせていけたらと思っています。(北爪二郎)

10月28日 ぐんま県民の日イベント

暗闇で光る アンモナイト化石の レプリカ作り

ぐんま県民の日に博物館実験室を会場にして、友の会で「暗闇で光るアンモナイト化石のレプリカ作り」を行いました。運営スタッフとして柚木会長、佐藤真由美さん、江原久美子さん、江原朔玖さん、石井静枝さんに出席いただきました。当日は21名あまりの方に体験していただき、6,300円の収益がありました。収益に関しては、友の会会計に入れ、研修会等で有効に活用させていただきました。

横田英一さんを偲ぶ

(自然史博物館友の会初代会長)

横田英一さん(2017年12月26日逝去)は、友の会初代会長として、温厚な人柄と鋭い洞察力で手腕を発揮し、現在の友の会の礎を築きました。群馬県経済界の重鎮として、さらに県教育委員長、県体育協会会長など多くの要職で多忙の中、県民の博物館のため精力的に努力されている姿が思い出されます。ご冥福をお祈り申し上げます。(柚木 郁)

友の会通信

~群馬県立自然史博物館友の会~

2018
Vol.
38



視察研修

筑波宇宙センター・地質標本館

11月26日(日)

自然史博物館友の会の研修視察旅行が、11月26日(日)に実施されました。参加者46名で朝日が眩しい光を浴びながらバスは博物館を7時に出発し、富岡ICから筑波宇宙センターへ向かいました。予定時刻より少し早く到着し、全長50mの迫力あるH-IIロケットをバックに記念撮影をし、館内へ心弾ませ入りました。

展示館「スペースドーム」フロアでは、まず最初に日本の放送衛星第1号機「ゆり」が目に入りました。衛星放送のない時代、山間部や離島では、きれいにテレビを見るのが困難な時代でした。しかし、昭和53年4月8日「ゆり1号」が打ち上げられ、個別受信を目標とする直接放送衛星システムの為に色々な放送実験が行われたそうです。その後、「ゆり」シリーズは、「ゆり2号a」「ゆり2号b」「ゆり3号a」「ゆり3号b」と続き、将来の放送衛星に関する技術開発に役立てられたそうです。たくさんの人々の手で、たくさんの技術開発が行われたからこそ、今、私達は、どこにいてもきれいな映像でテレビを見ることができるのだと思いました。「ガイド付き見学ツアー」では、セキュリティ上、事前に写真付身分証明書を提示し、一人ひとりセキュリティチェックを受けました。広大な敷地をバスで移動しながら、「きぼう」の運用管制室や宇宙飛行士養成エリアなど、普段見ることのできない研究施設を見学することができました。12月17日には、宇宙飛行士の金井宣茂さんに乗せたソユーズが打ち上げに成功しました。色々な宇宙実験の中、また素晴らしい発見があるでしょうね。無事、帰る事、祈りたいです。

地質標本館では、1882年に創設された地質調査所から現在までに至る数々の研究成果が各テーマにまとめられ、パネルや地質模型、たくさんの鉱物などの展示を通して紹介されていました。とても勉強になり充実した研修旅行に参加できた事、感謝しています。ありがとうございました。(伊丹清美)

視察研修

11月26日

筑波宇宙センター・地質標本館

参加者の声

- とても楽しかったです。宇宙のことで知らない事がたくさんあったので、解説も聞くことができうれしかったです。来年も参加したいです。(塩谷阿弓さん)
- JAXAも楽しかったけれど、地質標本館もいろんな鉱物が見られて楽しかったです。(松浦珠奈さん)



- 普段は行けない貴重な場所へ行けたり、宇宙飛行士がどのように訓練するのかを学ぶことができよかったです。とても楽しかったです。ありがとうございました。(倉金遙子さん)
- JAXAは2回目です。もう一度来ることができたので、じっくり楽しめました。地質標本館は、館内のクイズがおもしろくて何周もまわりました。(大小原庵莉さん)
- JAXAのスケールの大きさにびっくり。長年の研究・実験・製作・サポート体制の成果を感じました。(三上金次さん)

第2回友の会/

体験活動

植物観察とアサギマダラのマーキング

8月6日

8月6日(日)、友の会会員ほか総勢24名が参加して、群馬ナチュラルリスト自然保護協議会の宮前和夫先生の指導で池の平湿原周辺の植物観察と小棧敷山でのアサギマダラのマーキングを行いました。

午前中は高原の爽やかな風の中、ヤナギラン、マルバダケブキ、ハナチダケサシ、イブキジャコウソウなど沢山の花やクロヒカゲ、ヒメキマダラなどの高山蝶を観察しました。

午後は小棧敷山に移動して道沿いを下りながら、ヨツバヒヨドリの花に集まるアサギマダラのマーキングを行いました。全員でオス23頭、メス14頭の合計37匹マーキングできました。遠く九州や沖縄での再捕獲を楽しみに小棧敷山を後にしました。(櫻井昭寛)



参加者の声

- アサギマダラが本当に石をつかむことがわかり良かったです。(江原朔玖さん)
- 池の平湿原の植物観察、アサギマダラのマーキングなど大変貴重な体験をさせていただき、楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。(福島尚嗣さん・由紀江さん)
- 個人的には、ベニヒカゲが見られてとてもうれしかったです。アサギマダラのマーキングも楽しくできたのでよかったです。(倉金正幸さん)
- 楽しかったです。また、参加したいです。(和田百愛さん)

第3回友の会/

体験活動

炭焼き体験 ~飾り炭を作ろう~

12月17日

以前初めて飾り炭を見た時、なぜそのままのきれいな形で炭として残せるのか不思議でしたが、今回の体験を通して理解出来ました。

運営委員の櫻井昭寛さん指導のもと、妙義青少年自然の家で、子供10名含む総勢27名で飾り炭作りを体験しました。松毬や様々な木の実、折り紙などは割と短時間で、水気の有る生の物等はやや時間がかかるようでしたが、空き缶と火で比較の手軽に作れ、これ程面白く夢中になれる作業だとは思いませんでした。また、焼き立てでしか残らないという酸化ルテニウムの、青くメタル色に輝く付着物も見られました。その他、火きり棒を使った火起こしも実演し、大変有意義な2時間でした。(三友賢一)



参加者の声

- 炭焼き体験で、今度は折り紙を入れてみたいです。また、炭焼きで焼いたら炭が少し青くなったのでびっくりしました。ハスのくきが、青くなってとてもよかったです。枝を集めたり、うちわで火をあおいだりしてとても楽しかったのもっとやりたいです。(清水大地さん・空麗さん・海美さん)
- 私たちが子どもの頃は、小学校で妙義宿泊体験があったので、キャンプファイヤーやカニの横ばいを思い出し、とてもなつかしかったです。缶のフタを開けると黒光りした松ぼっくりが姿を現し、ものによっては青く輝き、まるで宝石のようだと思いました。家で開けると炭の香りと共にちよっぴり神聖だったあの山の空間を思い出します。貴重な体験、ありがとうございました。(田部井妙子さん)



私が見つけた自然 友の会会員からのおたより

ザリガニ

(江原朔玖さん)

大平山遊歩道の小川で、お腹に卵を付けたザリガニを見つけました。虫眼鏡で卵をみたら、目があって動いていました。



四つ葉のクローバー

(伊丹清美さん)

田んぼの土手で見つけました。思わず「わあー!」と声が出ました。四つ葉のクローバー🍀です。幸せな気持ちにさせてくれました。ルンルン♪



アサギマダラ

(佐藤真由美さん)

9月中旬、富岡市小野地区の里山でアサギマダラを見つけました。あなたの近くにも来ているかも知れませんよ。



私が見つけた自然 募集中

自分の身の周りで、かわいらしい自然を見つけたとき、珍しい自然と出会ったとき、その瞬間をカメラで記録し、写真とその時のエピソードを添えて自然史博物館の友の会へ封書またはメール(事務局アドレス: shizuno@gmnh.pref.gunma.jp)でお送り下さい。会員同士、すてきな自然の情報交換の場になればと考えています。なお、応募していただいた方にすてきな賞品をプレゼントします。